

事業名	宇陀市産業振興会議				
所管課	まちづくり支援課（農林商工部）				
事業の目的	宇陀市における産業の振興を図り、活力のある協働のまちづくりを目指すため、産業振興会議を設置する。				
			区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	7	まちづくり支援費
細目	1	まちづくり支援費			

根拠条例等	宇陀市産業振興会議の設置に関する要綱
総合計画	基本計画 第5章 地域資源を活かした産業・交流振興のまち

事業の概要	「宇陀市産業振興会議」	財源の内訳	
	<p>組織 30人以内の委員で構成(現在21人) 任期は、2年(H22. 12. 2 ~ H24. 12. 1)</p> <p>会議 全体会議と、必要に応じ部会を開催する。 平成23年度は、5回の会議を開催予定している。</p> <p>委員報酬： 428千円 消耗品等： 14千円</p>	分担金	
事業の成果	宇陀市の産業を振興させる施策について、それぞれの分野の最先端で活躍されている方々や、一般の市民の方から意見やアイデアを求め、行政、事業者、市民がそれぞれ役割分担した協働の取り組みを進めることが出来る。	使用料	
		国 費	
事業の目標	平成24年7月頃を目途に、宇陀市の産業を振興させるための政策について市長に提言を行うため、調査研究及び審議を行う。また、早期に政策を実行できるものは、最終提言を待たずに実行していく。	県 費	
		市 債	
備 考		その他	
		一般財源	442
		H23 予算額	442
		前年度 予算額	178
		増減額	264
		特定財源の状況	

事業名	宇陀市暗渠排水設置事業補助金	
-----	----------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	1	農業費
		目	3	農業振興費
		細目	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市農業支援基金条例
総合計画	基本計画 第5章第1節(1) 農業生産基盤の整備 (3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。  平成23年度事業費 450千円  ※基金については、軽自動車税徴収額(農耕用車両)相当額を基金として積立て	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	450
		一般財源	
		H23 予算額	450
		前年度 予算額	0
		増減額	450

事業の成果	新規事業	特定財源の状況	
事業の目標		宇陀市農業支援基金繰入金 450千円	
備考			

事業名	宇陀市新設雨除ハウス設置事業補助金	
-----	-------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	3	農業振興費
			細目	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市農業支援基金条例
-------	-------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(1) 農業生産基盤の整備 (3) 農業経営・生産体制の強化
------	-------------------------------------------

事業の概要	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。  平成23年度事業費 1,500千円  ※基金については、軽自動車税徴収額(農耕用車両)相当額を基金として積立て	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	1,500
		一般財源	
		H23 予算額	1,500
		前年度 予算額	0
		増減額	1,500

事業の成果	新規事業	特定財源の状況	
		宇陀市農業支援基金繰入金 1,500千円	

事業の目標	
-------	--

備考	
----	--

事業名	自然災害発生に伴う重機借上げ助成事業補助金	
-----	-----------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	3	農業振興費
			細目	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市農業支援基金条例
-------	-------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(1) 農業生産基盤の整備 (3) 農業経営・生産体制の強化
------	-------------------------------------------

事業の概要	宇陀市における農地及び土地改良施設の機能を適正に発揮し、農業の振興を図る。  平成23年度事業費 510千円  ※基金については、軽自動車税徴収額(農耕用車両)相当額を基金として積立て	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	510
		一般財源	
		H23 予算額	510
		前年度 予算額	0
増減額	510		

事業の成果	新規事業	特定財源の状況	
		宇陀市農業支援基金繰入金 510千円	

事業の目標	
-------	--

備 考	
-----	--

事業名	有害鳥獣駆除集落取組事業補助金	
-----	-----------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	有害鳥獣による農林産物への被害防止を図るため、自主的に有害鳥獣の捕獲体制を整備し、捕獲活動を行う自治会及び農家組合に対し補助金を交付する。 市町村臨時交付金を「地域づくり推進基金」として積立て年次事業を行う。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	2	林業費
			目	2	林業振興費
			細目	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣捕獲共同取組事業補助金交付要綱
-------	------------------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化
------	-----------------------------

事業の概要	事業主体:自治会及び農家組合 補助要件:新たに狩猟免許を受けた者2人を含む3人以上でわなを管理する 補助金額:1地区40,000円以内、次年度以降は20,000円ずつ減額 事業年度:平成22年～平成26年		財源の内訳	
			分担金	
			使用料	
			国費	
			県費	
			市債	
			その他	880
			一般財源	
			H23 予算額	880
			前年度 予算額	0
増減額	880			

事業の成果	新規事業	特定財源の状況
		地域づくり推進基金繰入金 (奈良県市町村振興臨時交付金積立て分) 880千円

事業の目標	地域で捕獲体制を整備し、鳥獣による農林産物の被害軽減
-------	----------------------------

備考	
----	--

事業名	有害鳥獣捕獲用檻増設事業			
所管課	農林課 (農林商工部)			
事業の目的	宇陀市有害鳥獣捕獲共同取組事業を実施する地区に対し捕獲檻を貸し出すため、捕獲檻の増設を行う。	一般会計予算		
		区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	2	林業費
		目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費		
根拠条例等				
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化			
事業の概要	捕獲檻の増設 50,000円/基×33台	財源の内訳		
		分担金		
		使用料		
		国費	1,650	
		県費		
		市債		
		その他		
		一般財源		
		H23 予算額	1,650	
		前年度 予算額	0	
		増減額	1,650	
事業の成果	新規事業	特定財源の状況		
		きめ細かな交付金 1,650千円		
事業の目標	捕獲檻の増設			
備考				

事業名	有害鳥獣防除ライセンス取得補助金	
-----	------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	狩猟免許取得により捕獲技術を持つ人物を各地域で育成し、地域ぐるみで効率的迅速な捕獲体制を講じることにより、個体数調整による農地の遊休荒廃化を防止する		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	2	林業費
			目	2	林業振興費
			細目	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除ライセンス取得事業助成金交付要綱
-------	---------------------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化
------	-----------------------------

事業の概要	狩猟免許新規取得のための経費の一部助成  10,000円/人  平成23年度事業 66人 × 10,000円 = 660千円	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	
		県費	
		市債	
		その他	660
		一般財源	
		H23 予算額	660
		前年度 予算額	100
		増減額	560

事業の成果	新規取得者増加により地域での捕獲体制が整いつつある H21:11人      H22:7人	特定財源の状況	
		地域づくり推進基金繰入金 (奈良県市町村振興臨時交付金積立て分) 660千円	

事業の目標	地域で捕獲体制を整備し、鳥獣による農林産物の被害軽減
-------	----------------------------

備考	
----	--

事業名	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業	
-----	---------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	野生鳥獣による農林産物等への被害防止を図るため、鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設設置を行う経費につき助成を行う。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	1	農業費
		目	3	農業振興費
		細目	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱
-------	----------------------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化
------	-----------------------------

事業の概要	300円/m以内 天井付き囲み柵については300円/m <sup>2</sup> 以内	財源の内訳	
	H23年度 300円 × 10km = 3000千円	分担金	
		使用料	
		国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	1,500
		一般財源	1,500
		H23 予算額	3,000
		前年度 予算額	3,000
		増減額	0

事業の成果	本事業を利用し、毎年10km以上の防護柵が設置され、鳥獣被害の防止に効果がある。	特定財源の状況	
	H21:53件/13km      H22:58件/17km	宇陀市ふるさと水と土保全基金繰入金 1,500千円	

事業の目標	農林産物等への被害防止
備考	

事業名	鳥獣被害対策実施隊員報酬			
所管課	農林課（農林商工部）		一般会計予算	
事業の目的	捕獲等を適正かつ効果的に行うことができる者を任命し、 捕獲による鳥獣被害の防止を図る。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	2	林業費
		目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費		

根拠条例等	宇陀市鳥獣被害対策実施隊員に関する要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	宇陀市の特別職の職員で非常勤のもの報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例  平成23年度 40,000円×16名=640千円 (大宇陀・菟田野・榛原・室生の4地域から各4名づつ)	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	
		県費	
		市債	
		その他	
		一般財源	640
		H23 予算額	640
		前年度 予算額	640
		増減額	0

事業の成果	実施隊委員任命により捕獲頭数の増加に繋がった  H21:イノシシ103頭 シカ123頭 H22:イノシシ272頭 シカ136頭	特定財源の状況
事業の目標	効率的な捕獲により鳥獣被害の軽減を図る	

備考	
----	--

事業名	有害鳥獣捕獲報償金	
-----	-----------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	野生鳥獣による農林産物等への被害防止を図る	
	区分	No. 区分名
	款	5 農林水産業費
	項	2 林業費
	目	2 林業振興費
細目	1 林業振興費	

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣駆除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	イノシシ 1頭 3,000円以内 シカ 1頭 5,000円以内    メスシカ 1頭 7,000円以内 サル 1頭 20,000円以内	財源の内訳																			
	平成23年度事業 イノシシ 158頭 × 3,000円 = 474千円 オスシカ 65頭 × 5,000円 = 325千円 メスシカ 100頭 × 7,000円 = 700千円 サル 3頭 × 20,000円 = 60千円	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>250</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,309</td></tr> <tr><td>H23 予算額</td><td>1,559</td></tr> <tr><td>前年度 予算額</td><td>996</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>563</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費		県費	250	市債		その他		一般財源	1,309	H23 予算額	1,559	前年度 予算額	996	増減額
分担金																					
使用料																					
国費																					
県費	250																				
市債																					
その他																					
一般財源	1,309																				
H23 予算額	1,559																				
前年度 予算額	996																				
増減額	563																				

事業の成果	<p>捕獲頭数の増加による農林作物の被害軽減が図られた。</p> <p>H21:イノシシ158頭 シカ165頭 サル1頭 を捕獲</p> <p>H22:イノシシ415頭 シカ185頭 を捕獲</p>	特定財源の状況
		ニホンジカ特定鳥獣保護管理計画推進事業補助金 250千円

事業の目標	<p>効率的な捕獲により鳥獣被害の軽減を図る</p> <p>※効率的な捕獲とは、鳥獣の生態研究・捕獲檻の増設・わな等の免許取得者を増やす・地域との連携などの条件から効果的に檻を設置し駆除することをいう。</p>
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--

事業名	県単有害鳥獣防護施設共同設置事業	
-----	------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	野生鳥獣による農林産物等への被害防止を図るため、鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設設置を行う経費につき助成を行う。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	2	林業費
		目	2	林業振興費
		細目	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣被害防除事業補助金交付要綱
-------	----------------------

総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化
------	-----------------------------

事業の概要	1ヶ所当たりの事業費は10万円以上50万円以内 受益3戸以上 6/10以内(県1/2以内 市1/10以上)	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国 費	
		県 費	891
		市 債	
		その他	
		一般財源	891
		H23 予算額	1,782
		前年度 予算額	1,782
増減額	0		

事業の成果	本事業を利用し、防護柵が設置され、鳥獣被害の防止に効果がある H21:5箇所 電気柵1083m ワイヤーメッシュ400m H22:5箇所 電気柵2572m ワイヤーメッシュ700m	特定財源の状況	
		有害鳥獣駆除事業補助金 891千円	

事業の目標	農林産物等への被害防止
-------	-------------

備 考	
-----	--

事業名	有害鳥獣猟友会補助金		
所管課	農林課 (農林商工部)		一般会計予算
事業の目的	有害鳥獣捕獲の推進	区分	区分名
		款	5 農林水産業費
		項	2 林業費
		目	2 林業振興費
細目	1 林業振興費		

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣被害防除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	宇陀市猟友会が行う有害鳥獣捕獲に要する経費について補助する	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	
		県費	545
		市債	
		その他	
		一般財源	545
		H23 予算額	1,090
		前年度 予算額	1,090
		増減額	0

事業の成果	捕獲頭数の増加による被害軽減が図られた。	特定財源の状況
	H21:イノシシ158頭 シカ165頭 サル1頭 H22:イノシシ415頭 シカ185頭	
事業の目標	有害鳥獣捕獲による農林産物被害の軽減	有害鳥獣猟友会補助金 545千円

備考	
----	--

事業名	有害獣捕獲新型装置導入支援事業			
所管課	農林課 (農林商工部)			
事業の目的	奈良県ニホンジカ保護管理計画に基づくニホンジカの被害防止を図るため、効率的な捕獲を行う	一般会計予算		
		区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	2	林業費
		目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費		
根拠条例等				
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化			
事業の概要	兵庫県森林動物研究センターが開発した新型シカ捕獲装置の導入 県補助金100万円の定額	財源の内訳		
		分担金		
		使用料		
		国 費		
		県 費	1,000	
		市 債		
		その他		
		一般財源		
		H23 予算額	1,000	
		前年度 予算額	0	
増減額	1,000			
事業の成果	新規事業			
事業の目標	ニホンジカの効率的な捕獲による被害軽減			
備 考				
		特定財源の状況		
		有害獣捕獲新型装置導入 支援事業補助金 1,000千 円		

事業名	宇陀名張地域鳥獣害防止広域対策事業	
所管課	農林課 (農林商工部)	
事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止  国 協議会への直接補助事業	一般会計予算
		区分
		区分名
		款
		項
目		
細目		
根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律	
総合計画	基本計画 第5章第1節(3) 農業経営・生産体制の強化	
事業の概要	ソフト事業(補助率:定額 事業費440万) ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 モンキードッグ育成 追払いグッズの配布 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等	財源の内訳
	ハード事業(補助率1/2 事業費800万) 防護柵設置  協議会への直接補助	分担金
事業の成果	モンキードッグ:3頭育成 名張B群:50頭の把握 アライグマ捕獲檻65基の導入	使用料
		国 費
事業の目標	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止	県 費
		市 債
備 考		その他
		一般財源
		H23 予算額
		前年度 予算額
		増減額
		特定財源の状況

事業名	中山間地域直接支払事業				
所管課	農林課（農林商工部）				
事業の目的	河川の上流地域に位置し、傾斜地が多い等の立地特性から農業生産活動等を通じ国土の保全、水源の涵養、良好な景観形成等の多面的機能を発揮されている。しかし、高齢化が進行するなか、平地地域と比べて農業生産条件が不利な地域があることから、担い手の減少、耕作放棄地の増加等によって、多面的機能の低下が懸念されている。 このため、農業生産活動等を通じて中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、当該農業生産活動等を行う農業者に対し、直接支払いを実施する。				
			区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	3	農業振興費
細目	4	中山間地域直接支払事業			

根拠条例等	宇陀市中山間地域等直接支払交付金交付要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節 (3)農業経営・生産体制強化

事業の概要	実施期間	平成22年度～平成26年度	財源の内訳	
	交付対象集落	41集落	分担金	
	交付対象面積	2,503,503㎡	使用料	
	事業費	43,505千円	国費	21,183
			県費	11,159
			市債	
			その他	
			一般財源	11,163
			H23 予算額	43,505
			前年度 予算額	47,449
		増減額	▲ 3,944	
事業の成果	耕作放棄地の防止等による多面的機能の維持・向上を行った。		特定財源の状況	
事業の目標	耕作放棄地の発生の防止・多面的機能の確保のため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年間以上農業生産活動を行うと共に、将来に向けた体制づくりを行っていく。		中山間地域等直接支払交付金(国・県)	
備考				

事業名	農業経営体育成交付金	
-----	------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	本市の農業は、住民への食料の安定供給という使命に加え地域社会の活力の維持、自然環境の保全等の多面的な機能を有しており、豊かでゆとりのある生活の実現のために欠かすことの出来ない重要な役割をはたしている。しかしながら、農業は、農業所得の激減、農業従事者の減少・高齢化の進展、農地面積の減少等を受け厳しい状況におかれている。このような中で、農業生産の持続性を確保し、住民への重要な役割を果たしていくためには、意欲ある多様な経営体の育成・確保を図っていくことが必要である。このため、それぞれの経営体が直面している課題に応じたきめ細やかな支援の実施を通じて、意欲ある多様な経営体を育成・確保するものとする。		
	区分	No.	区分名
	款	5	農林水産業費
	項	1	農業費
	目	3	農業振興費
細目	7	経営体育成交付金	

根拠条例等	平成22年6月30日付け宇陀市告示第76号宇陀市経営体育成交付金交付要綱
-------	--------------------------------------

総合計画	基本計画 第5章 第1節 (2)農業の担い手の育成・確保 (3)農業経営・生産体制の強化
------	----------------------------------------------

事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>経営体数</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> <th>助成金</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新規就農補助事業</td> <td rowspan="3">1</td> <td>ハウス</td> <td>5,116</td> <td>2,557</td> <td rowspan="3">事業費の50%以内補助</td> </tr> <tr> <td>トラクター</td> <td>2,646</td> <td>1,323</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>7,762</td> <td>3,880</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">融資主体型補助事業</td> <td>1</td> <td>ハウス</td> <td>3,048</td> <td>914</td> <td rowspan="6">事業費の30%以内補助</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>牛舎改良</td> <td>4,496</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ハウス井戸</td> <td>2,392</td> <td>717</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td>農産物粉砕機</td> <td>3,990</td> <td>1,140</td> </tr> <tr> <td>農産物粉末機</td> <td>3,360</td> <td>960</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>乾燥機選別機</td> <td>1,313</td> <td>393</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計</td> <td>21,839</td> <td>5,983</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">共同利用施設補助</td> <td rowspan="3">1</td> <td>乾燥機</td> <td>6,214</td> <td>3,106</td> <td rowspan="3">事業費の50%以内補助</td> </tr> <tr> <td>糶摺機</td> <td>945</td> <td>205</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>7,159</td> <td>3,311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>36,760</td> <td>13,174</td> </tr> </tbody> </table>						経営体数	内容	事業費	助成金	備考	新規就農補助事業	1	ハウス	5,116	2,557	事業費の50%以内補助	トラクター	2,646	1,323	小計	7,762	3,880	融資主体型補助事業	1	ハウス	3,048	914	事業費の30%以内補助	2	牛舎改良	4,496	900	3	ハウス井戸	2,392	717	4	農産物粉砕機	3,990	1,140	農産物粉末機	3,360	960	5	乾燥機選別機	1,313	393	小計		21,839	5,983	共同利用施設補助	1	乾燥機	6,214	3,106	事業費の50%以内補助	糶摺機	945	205	小計	7,159	3,311	合計		36,760	13,174	財源の内訳	
		経営体数	内容	事業費	助成金	備考																																																																
	新規就農補助事業	1	ハウス	5,116	2,557	事業費の50%以内補助																																																																
			トラクター	2,646	1,323																																																																	
			小計	7,762	3,880																																																																	
	融資主体型補助事業	1	ハウス	3,048	914	事業費の30%以内補助																																																																
		2	牛舎改良	4,496	900																																																																	
		3	ハウス井戸	2,392	717																																																																	
		4	農産物粉砕機	3,990	1,140																																																																	
			農産物粉末機	3,360	960																																																																	
5		乾燥機選別機	1,313	393																																																																		
小計		21,839	5,983																																																																			
共同利用施設補助	1	乾燥機	6,214	3,106	事業費の50%以内補助																																																																	
		糶摺機	945	205																																																																		
		小計	7,159	3,311																																																																		
合計		36,760	13,174																																																																			
		分担金																																																																				
		使用料																																																																				
		国費																																																																				
		県費	13,174																																																																			
		市債																																																																				
		その他																																																																				
		一般財源																																																																				
		H23 予算額	13,174																																																																			
		前年度 予算額	32,336																																																																			
		増減額	▲ 19,162																																																																			
事業の成果	平成22年度の実績																																																																					
	新規就農補助…5経営体、事業費31,137千円、助成金13,837千円 融資主体型補助…19経営体、事業費63,674千円、助成金17,862千円 共同利用施設補助…1経営体、事業費1,275千円、助成金637千円 合計…25経営体、事業費96,086千円、助成金32,336千円																																																																					
事業の目標	新規就農者、認定農業者、集落営農等地域農業を担う者が農業機械の更新、導入及び共同利用施設の整備等で、就農規模拡大、経営の多角化などの経営改善を行うことにより、地域の農業経営を活性化させる。																																																																					
備考																																																																						
		特定財源の状況																																																																				
		農業経営体育成交付金 13,174千円																																																																				

事業名	農業戸別所得補償制度事務費				
所管課	農林課（農林商工部）				
事業の目的	農業戸別所得補償制度において、農家の申請書類の受付、作付面積の確認事務について行う。また、集落営農の法人化に必要な事務費助成、集落営農の経理事務担当者を育成する活動等を支援する。				
			区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	3	農業振興費
細目	6	戸別所得補償制度導入推進事業			

根拠条例等	奈良県戸別所得補償制度導入推進事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節(1) 農業生産基盤の整備 (3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	23予算	財源の内訳																																			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>報償費</td><td style="text-align: right;">1,147</td></tr> <tr><td>人件費</td><td style="text-align: right;">100</td></tr> <tr><td>賃金</td><td style="text-align: right;">968</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align: right;">2,851</td></tr> <tr><td>役務費</td><td style="text-align: right;">300</td></tr> <tr><td>備品費</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td style="text-align: right;">40</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">5,406</td></tr> </table>	報償費	1,147	人件費	100	賃金	968	需用費	2,851	役務費	300	備品費	0	負担金	40	合計	5,406	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td style="text-align: right;">5,406</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>H23予算額</td><td style="text-align: right;">5,406</td></tr> <tr><td>前年度予算額</td><td style="text-align: right;">5,512</td></tr> <tr><td>増減額</td><td style="text-align: right;">▲ 106</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費		県費	5,406	市債		その他		一般財源		H23予算額	5,406	前年度予算額	5,512	増減額
報償費	1,147																																				
人件費	100																																				
賃金	968																																				
需用費	2,851																																				
役務費	300																																				
備品費	0																																				
負担金	40																																				
合計	5,406																																				
分担金																																					
使用料																																					
国費																																					
県費	5,406																																				
市債																																					
その他																																					
一般財源																																					
H23予算額	5,406																																				
前年度予算額	5,512																																				
増減額	▲ 106																																				
事業の成果	H22年度実績 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>報償費</td><td style="text-align: right;">906,130 円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td style="text-align: right;">200,000 円</td></tr> <tr><td>賃金</td><td style="text-align: right;">312,980 円</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align: right;">659,061 円</td></tr> <tr><td>役務費</td><td style="text-align: right;">255,643 円</td></tr> <tr><td>備品費</td><td style="text-align: right;">165,532 円</td></tr> <tr><td>負担金</td><td style="text-align: right;">36,000 円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">2,535,346 円</td></tr> </table>	報償費	906,130 円	人件費	200,000 円	賃金	312,980 円	需用費	659,061 円	役務費	255,643 円	備品費	165,532 円	負担金	36,000 円	合計	2,535,346 円	特定財源の状況																			
報償費	906,130 円																																				
人件費	200,000 円																																				
賃金	312,980 円																																				
需用費	659,061 円																																				
役務費	255,643 円																																				
備品費	165,532 円																																				
負担金	36,000 円																																				
合計	2,535,346 円																																				
事業の目標	農業者戸別所得補償制度の推進活動を行い、制度加入者の申請書類等の配布・回収の申請手続を支援し、奈良農政事務所等へ情報を提供する。																																				
備考																																					

農業戸別所得補償制度導入推進事業補助金  
5,406千円

事業名	米作数量調整円滑化推進事業事務費				
所管課	農林課（農林商工部）				
事業の目的	米政策改革推進対策を推進するため、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律等の経費について補助する。				
			一般会計予算		
			区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
目	3	農業振興費			
細目	2	数量調整円滑化推進事業費			

根拠条例等	奈良県数量調整円滑化推進事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画 第5章第1節(1) 農業生産基盤の整備 (3) 農業経営・生産体制の強化

事業の概要	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費</td> <td style="text-align: right;">36,400</td> </tr> <tr> <td>生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費</td> <td style="text-align: right;">91,000</td> </tr> <tr> <td>水稻生産実施計画書の作成等に要する経費</td> <td style="text-align: right;">722,000</td> </tr> <tr> <td>米の生産調整実施者の確認に要する経費</td> <td style="text-align: right;">243,600</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">1,093,000</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>	農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費	36,400	生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費	91,000	水稻生産実施計画書の作成等に要する経費	722,000	米の生産調整実施者の確認に要する経費	243,600	計	1,093,000	財源の内訳
	農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費	36,400										
	生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費	91,000										
	水稻生産実施計画書の作成等に要する経費	722,000										
	米の生産調整実施者の確認に要する経費	243,600										
	計	1,093,000										
		分担金										
		使用料										
		国 費										
		県 費	1,092									
		市 債										
		その他										
		一般財源	1									
		H 2 3 予算額	1,093									
		前年度 予算額	957									
		増減額	136									
事業の成果	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費</td> <td style="text-align: right;">30,000</td> </tr> <tr> <td>生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費</td> <td style="text-align: right;">80,000</td> </tr> <tr> <td>水稻生産実施計画書の作成等に要する経費</td> <td style="text-align: right;">647,000</td> </tr> <tr> <td>米の生産調整実施者の確認に要する経費</td> <td style="text-align: right;">200,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">957,000</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p>	農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費	30,000	生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費	80,000	水稻生産実施計画書の作成等に要する経費	647,000	米の生産調整実施者の確認に要する経費	200,000	計	957,000	特定財源の状況
	農業者別生産数量目標の配分ルールの設定及び配分基準単収の設定に要する経費	30,000										
	生産調整方針の適切な運用に関する助言指導に要する経費	80,000										
	水稻生産実施計画書の作成等に要する経費	647,000										
米の生産調整実施者の確認に要する経費	200,000											
計	957,000											
		米作数量調整円滑化推進事業補助金 1,092千円										
事業の目標	米政策改革を推進するため、宇陀市の振興作物・販売、水田活用、担い手の育成等の将来方向を明確にし、生産対策及び経営対策を実施する事により水田農業の構造改革を促進する。											
	備 考											

事業名	水と農地活用促進(農業基盤整備)事業			
所管課	農林課 (農林商工部)		一般会計予算	
事業の目的	国庫補助土地改良事業の対象とならない小規模な施設を対象とする、遊休農地の発生防止、活用等のための営農条件整備。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	1	農業費
		目	3	農業振興費
細目	89	水と農地活用促進事業費		

根拠条例等	「土地改良法第96条の2」(土地改良事業の開始)
総合計画	基本計画 第5章第1節 (1)農業生産基盤の整備

事業の概要	宇陀市榛原区池上 岩鼻井堰改良工事 L=36.3m 宇陀市室生区向淵 池台団地用排水路改修工事 L=240m 宇陀市菟田野区松井 ゲート(CT1-600)取付工事 1式	財源の内訳	
		分担金	3,530
		使用料	
		国費	
		県費	5,220
		市債	
		その他	
		一般財源	8,800
		H23 予算額	17,550
		前年度 予算額	0
増減額	17,550		

事業の成果	事業で整備することにより、農地の利用集積ができる。	特定財源の状況	
		水と農地活用促進事業分担金 3,480千円	
事業の目標	農地が効率的に作付けできると共に、生産性の向上をはかる。	水と農地活用促進事業県補助金 5,220千円	
		土地改良施設維持管理適正化事業分担金 50千円	

備考	
----	--

事業名	農地・水・環境保全地域協議会負担金				
所管課	農林課（農林商工部）				
事業の目的	農地・農業用水等の資源は、食料の安定供給や農業の多面的機能を発揮させるための基盤となる社会共通資本である。しかし、これらの資源は、過疎化・高齢化・混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、その適切な保全管理が困難となってきた。このような状況に対応するため、地域の農業者だけでなく、地域住民や都市住民も含めた多様な主体の参画を得て、これらの資源の適切な保全管理を行うと共に農村環境の保全等にも役立つ地域共同の効果の高い取組を促進する必要があり、これらの資源の良好な保全と質的向上を図る地域ぐるみでの効果の高い活動へ支援する。				
			区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	3	農業振興費
細目	3	農地・水・環境保全向上対策事業費			

根拠条例等	農地・水・環境保全向上対策実施要綱 平成21年3月13日付け20農振第1942号
総合計画	基本計画 第5章 第1節 (1)農業生産基盤の整備(4)付加価値の高い農産物づくりの推進

事業の概要	<p>事業の目的にあった活動に取り組んだ各組織に対して、交付金を交付す</p> <p>共同活動 (集落の草刈り、道路、水路の補修作業、農業施設の維持管理作業等) 大宇陀区…8組織、交付金6,150,720円(内宇陀市負担1,538千円) 菟田野区…1組織、交付金350,720円(内宇陀市負担88千円) 榛原区…8組織、交付金5,575,280円(内宇陀市負担1,394千円) 室生区…7組織、交付金4,299,440円(内宇陀市負担1,075千円) 合 計…24組織、交付金16,376,160円(内宇陀市負担4,095千円)</p> <p>営農活動 (化学肥料、化学農薬の低減等の環境に配慮した営農活動への取組) 榛原区…2組織、交付金2,000千円(内宇陀市負担500千円) 需用費…200千円 役務費…48千円</p>	財源の内訳	
		分担金	
事業の成果	<p>共同活動 (集落の草刈り、道路、水路の補修作業、農業施設の維持管理作業等) 大宇陀区…8組織、交付金6,150,720円(内宇陀市負担1,537,680円) 菟田野区…1組織、交付金350,720円(内宇陀市負担87,680円) 榛原区…8組織、交付金5,575,280円(内宇陀市負担1,393,820円) 室生区…7組織、交付金4,299,440円(内宇陀市負担1,074,860円) 合 計…24組織、交付金16,376,160円(内宇陀市負担4,094,040円)</p> <p>営農活動 (化学肥料、化学農薬の低減等の環境に配慮した営農活動への取組) 榛原区…2組織、交付金2,000千円(内宇陀市負担500千円) 需用費…200千円 役務費…48千円</p>	国 費	
		県 費	246
事業の目標	<p>本対策に取り組むことにより、地域ぐるみで効果の高い共同活動及び農業者ぐるみでの先進的な営農活動の実施主体として、社会共通資本としての農地・農業用水等の資源を農村環境の保全等にも役立つよう、さらには、それらの資源を活用した営農活動を一体として、質を高めながら、将来にわたって保全し、地域の振興に資するものとする。</p>	市 債	
		その他	
備 考		一般財源	4,597
		H23 予算額	4,843
		前年度 予算額	4,843
		増減額	0
		特定財源の状況	
		農地・水・環境保全向上対策事業費 246千円	

事業名	農山村まるごと体験ウォーク、農林産物品評会	
-----	-----------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	(農山村まるごと体験ウォーク)宇陀地域の多面的機能と魅力、農業への興味・理解を深め、農業体験やイベントを通じて、地域の活性化を目指す。また、都市と農村の交流を図る。 (農林産物品評会)農林産物の生産性及び品質の向上により、営農意欲の増進を図る。消費者に農林産物を販売し、新鮮・安心・安全性を啓蒙・啓発することで、地域農林業の発展を図る。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	1	農業費
		目	3	農業振興費
		細目	1	農業振興費

根拠条例等	開催要綱に基づき実施
-------	------------

総合計画	第5章 第1節 (3)農業経営・生産体制の強化 (4)付加価値の高い農産物づくりの推進
------	---------------------------------------------

事業の概要	(農山村まるごと体験ウォーク)	財源の内訳	
	(農林産物品評会)	分担金	
	農林家より、市内で生産された農林産物を出品いただき、品評会および即売会を実施。	使用料	
		国 費	
		県 費	
		市 債	
		その他	
		一般財源	444
		H23 予算額	444
		前年度 予算額	255
	増減額	189	

事業の成果	(農山村まるごと体験ウォーク) H21年度は、宇陀市主催で、室生区深野において実施。参加者200人。中山間地域の多面的機能の良好な発揮と持続的保全について参加者を通して広くPRを行った。	特定財源の状況
	(農林産物品評会) H21年度は、宇陀市内各区より192点の出品があり、奈良県知事賞など27名が受賞。	
事業の目標	(農山村まるごと体験ウォーク) 今後もイベントを通じて中山間地域の機能と魅力、また農業への興味と理解を市内・外の多くの人に深めてもらい、地域の新たな魅力の創造と活性化を目指す。 (農林産物品評会) 品評会を通して、農林家のより一層の営農意欲と生産性・品質の向上を図り、消費者に地元の農林産物のPRを行う。	

備 考	
-----	--

事業名	森林環境税緊急間伐事業			
所管課	農林課（農林商工部）		一般会計予算	
事業の目的	平成18年4月から「奈良県森林環境税条例」の施行により、市内のスギ・ヒノキの人工林を対象に、10年以上間伐による手入れの無い放置林について緊急間伐を行い、森林の発揮すべき環境面の機能を保全する。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	2	林業費
		目	2	林業振興費
		細目	2	森林環境税緊急間伐事業

根拠条例等	奈良県森林環境税条例
総合計画	基本計画 第5章第1節 (7)森林の多目的利用の促進

事業の概要	森林環境税緊急間伐事業(奈良県) 計画年度 H18年度から実施 事業概要 間伐面積 A=130ha 事業費 43,223千円	財源の内訳			
	①バッファゾーン(近畿・東海自然歩道) ②室生赤目青山国定公園 ③市で緊急間伐を行うべきエリア ①～③の区域で10年以上の未間伐人工林を対象に40%以上の間伐を実施	分担金		使用料	
事業の成果	平成18年度～平成21年度の4ヶ年で、市全体482.15haを実施 平成18年度の実績 間伐面積A= 93.40ha、 平成19年度の実績 間伐面積A=138.76ha、 平成20年度の実績 間伐面積A=148.93ha、 平成21年度の実績 間伐面積A=101.06ha、 平成22年度の計画 間伐面積A=87.87ha、	国費		県費	44,969
		市債		その他	
		一般財源		H23 予算額	44,970
		前年度 予算額	44,283	増減額	687
		特定財源の状況			
		森林環境税緊急間伐事業委託金 44,969千円			
		事業の目標	奈良県森林環境税も平成23年度から2期目(H23～H27の5ヶ年間)に入るが、今後も積極的に緊急間伐を行い間伐整備の無い山林を荒廃から阻止し、健全な森林の持つ機能を回復していきたい。		
備考					

事業名	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	
-----	-------------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐等促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取組み（地球温暖化防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業等）を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。		区分	No.	区分名
			款	5	農林水産業費
			項	2	林業費
			目	2	林業振興費
			細目	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備交付金交付要綱
総合計画	第5章 第1節（5）林業の担い手の育成確保（6）林産物の加工販売、流通の促進（7）森林の多面的利用の促進

事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備(間伐、作業道開設等)に対し、予算の範囲内で、事業に係る経費の1/2を補助する。 市では、宇陀市森林組合と室生村森林組合が、森林所有者の代理となって交付申請を行って。		財源の内訳	
			分担金	
			使用料	
			国費	
			県費	18,662
市債				
その他				
一般財源				
H23 予算額	18,662			
前年度 予算額	6,733			
増減額	11,929			
事業の成果	奈良県実施の造林事業では対象とならない高齢級林(60年生以上)についても間伐等事業の対象となるため、市内山林の間伐等の整備を行うことにより、森林のもつ多面的機能の維持増進が図られる。		特定財源の状況	
事業の目標	地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備を支援することを目標とする。		美しい森林づくり基盤整備交付金 18,662千円	
備考				

事業名	森林整備地域活動支援交付金事業	
-----	-----------------	--

所管課	農林課（農林商工部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	適時適切な森林施業が十分に行われない森林の発生を防止し、森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林施業計画の作成を通じた森林整備の推進を図る。	
	区分	No.
	款	5 農林水産業費
	項	2 林業費
	目	2 林業振興費
細目	4 森林整備地域活動支援事業	

根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱
-------	----------------------

総合計画	第5章 第1節 (5)林業の担い手の育成確保 (6)林産物の加工販売、流通の促進 (7)森林の多面的利用の促進
------	---------------------------------------------------------

事業の概要	森林施業計画の認定を受けた森林所有者(団地)の代表と市との間で協定を締結し、対象となる森林面積のうちの積算基礎森林面積(45年生以下の人工林)1ha当たり5,000円を交付。	財源の内訳																			
	団地数 20団地 積算基礎森林面積 6,500ha 交付対象となる行為 ・施業実施区域の明確化作業 ・歩道の整備(路面、路肩等の補修)	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>16,600</td></tr> <tr><td>県費</td><td>8,125</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,476</td></tr> <tr><td>H23 予算額</td><td>33,201</td></tr> <tr><td>前年度 予算額</td><td>32,500</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>701</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	16,600	県費	8,125	市債		その他		一般財源	8,476	H23 予算額	33,201	前年度 予算額	32,500	増減額
分担金																					
使用料																					
国費	16,600																				
県費	8,125																				
市債																					
その他																					
一般財源	8,476																				
H23 予算額	33,201																				
前年度 予算額	32,500																				
増減額	701																				

事業の成果	各団地とも交付金を有効的に活用し、施業実施区域の明確化作業や歩道の整備(改良補修活動等)を行い、適切な森林整備を実施している。	特定財源の状況
事業の目標	森林所有者等による適時適切な施業実施を確保するため、その実施に不可欠な施業区域の明確化や歩道整備等の地域活動を支援する。	森林整備地域活動支援事業補助金(国・県費)

備考	
----	--

事業名	県産材生産促進事業
-----	-----------

所管課	農林課（農林商工部）
-----	------------

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
細目	86	県産材生産促進事業

事業の目的	森林の保全や水源のかん養など森林の有する公益的機能の持続的な発揮を目的とした間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材の搬出及び利用促進を図るため、宇陀市内の森林組合に対し県産材生産促進事業の経費について補助金を交付する。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

根拠条例等	宇陀市県産材生産促進事業補助金交付要綱
総合計画	第5章 第1節 (5)林業の担い手の育成確保 (6)林産物の加工販売、流通の促進 (7)森林の多面的利用の促進

事業の概要	搬出コストの不採算により未利用となっている県産材の出材を森林組合が行う事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付。 1m3あたり 県:2,000円 市:1,500円を補助 事業量 V = 2,351.1m3
事業の成果	未利用となっている県産材(間伐材等)の搬出及び利用促進を図ることができた。 平成22年度 V=980m3
事業の目標	未利用となっている県産材の搬出及び利用促進を図ることを目標とする
備考	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	
県 費	4,702
市 債	
その他	
一般財源	3,527
H23 予算額	8,229
前年度 予算額	4,550
増減額	3,679

特定財源の状況
県産材生産促進事業補助金 4,702千円